



KOGANEI

マイクロミストフィルタ

**MMF 1 5 0 , MMF 3 0 0 ,
MMF 4 0 0**

取 扱 説 明 書





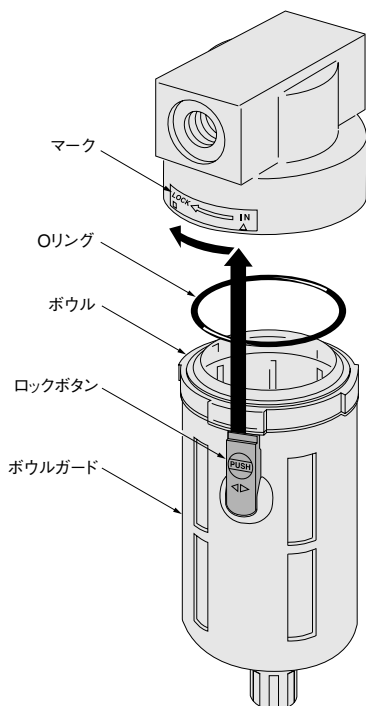
フィルタ

取付・配管

配管接続部を上、ドレン排出口を下にして、垂直に取り付けてください。

ボウル

ボウルはポリカーボネート製ですので、無理な力や衝撃が掛からないようにしてください。また、有機溶剤等の雰囲気中では使用できません。



●ボウルの取外し

赤色のロックボタンのPUSHを押しながら、ボウル・ボウルガードを右（マークの矢印と反対方向）に回転し、INに合わせると、ボウル・ボウルガードは本体から取り外せます。

●ボウルの取付け

1. ボウル・ボウルガード、それぞれの上縁の凸部を合わせて、ボウルをボウルガードにセットします。
2. ロックボタンをINに合わせて本体に挿入し、本体に押し付けるようにしながら、左（マークの矢印方向）にLOCKの位置まで回転すると、固定されます。



1. ボウルの着脱は、必ず空気源を抜いた状態で行なってください。
2. Oリングを本体にセットしてから、ボウル・ボウルガードを取り付けてください。
3. 150シリーズのボウルはねじ込み式です。着脱は手でボウルまたはボウルガードを回転させて行なってください。
4. ボウルを洗浄する場合は、中性洗剤を使用してください。

フィルタ

1. エアフィルタのドレン抜きは定期的に行なってください。
2. エアフィルタのエレメントを清掃する場合は、エレメントを取り出し、圧縮空気などを吹き付けてください。

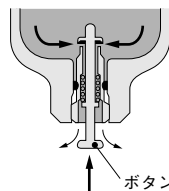
ドレンコック

●プッシュ式

150シリーズ

（エアフィルタ 標準装備
ルブリケータ 注文記号：-D）

ボタンを押している間、ドレン口が開き、ドレンが排出されます。

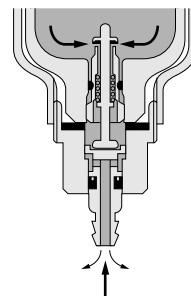


●プッシュ式継手付

150シリーズ

（エアフィルタ 注文記号：-BG-F1
ルブリケータ 注文記号：-BG-F2）

継手を上に押し上げている間、ドレン口が開き、ドレンが排出されます。

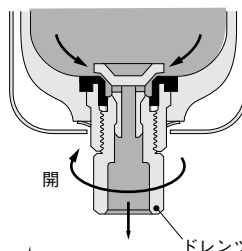


●スクリュー式

300～600シリーズ

（エアフィルタ 標準装備
ルブリケータ 注文記号：-D）

ドレンツマミを左に回すとドレン口が開き、ドレンが排出されます。

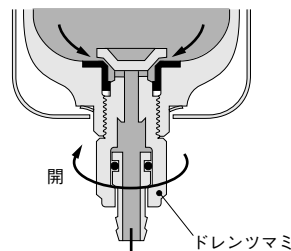


●スクリュー式継手付

300～600シリーズ

（エアフィルタ 注文記号：-F1
ルブリケータ 注文記号：-F2）

ドレンツマミを左に回すとドレン口が開き、ドレンが排出されます。



ドレンツマミは指先で操作するようにしてください。

●オートドレン式

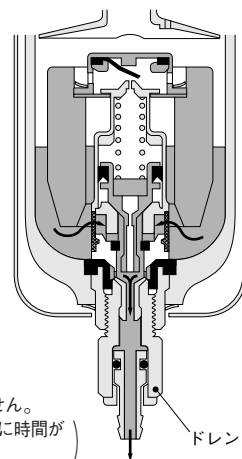
300～600シリーズ

（エアフィルタ 注文記号：-A）

一定量のドレンが溜まったり、ボウル内の圧力が0.02MPa以下になると自動排出されます。また、ドレンツマミを左に回せば、手動でも排出できます。



1. オートドレンは、供給圧力が0.15MPaに上昇するまでは、ドレン排出口より、エアが排気されますが異常ではありません。この時ドレンツマミを回転させてもエアは止まりません。（供給圧力が0.15MPaまで立ち上がるのに時間が掛かるような場合は、ご相談ください。）
2. ドレンツマミは指先で操作するようにしてください。
3. 継手部にチューブを配管するときは、内径6mmのナイロンチューブを使用してください。また、チューブは継手の直後で曲げないようにしてください。
4. 継手部は自由に旋回しますから、手動でドレンを排出するときでも、チューブを外す必要はありません。



一般注意事項

1. 配管する前に、必ず配管内のフラッシング（圧縮空気の吹き流し）を十分に行なってください。配管作業中に発生した切屑やシールテープ、錆などが混入すると、空気漏れなどの作動不良の原因となります。
2. 使用流体は清浄空気（5μm以下のフィルタを使用の事）を使用し、それ以外の流体の場合は、最寄りの弊社営業所へご相談ください。
3. 流体および雰囲気中に下記のような物質が含まれているときは、使用できません。
有機溶剤・リン酸エステル系作動油・亜硫酸ガス・塩素ガス・酸類・アルカリ類。
4. 水滴、油滴などがかかる場所や粉塵が多い場所で使用するときは、カバーなどで保護してください。

マイクロミストフィルタ

MMF150・MMF300・MMF400

- 0.01 μ mエレメントで、微細なゴミ・油分を除去。機器をトラブルから守ります。
- クリックオンボウルで、ボウルはワンタッチ着脱。
- カートリッジ式エレメントで、メンテナンスが容易。
- 継手付ドレンコックやオートドレン式ドレンコックがオプション。



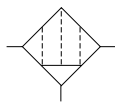
仕様

項目	形式	MMF150 ^{注1}	MMF300 ^{注1}	MMF400 ^{注1}	
使用流体		空 気			
配管接続口径	Rc	1/4、3/8	1/4、3/8、1/2	1/4、3/8、1/2	
捕集粒径	μm	0.01			
捕集効率	%	99.9999			
処理空気量 ^{注2}	ℓ/min (ANR)	150	300	750	
最高使用圧力	MPa	0.93			
保証耐圧力	MPa	1.47			
使用温度範囲(雰囲気および使用流体) ℃		5～60			
ドレン貯容量	cc	35	65	90	
質量	kg	標準	0.41	0.45	0.78
		オートドレン式	0.51	0.79	0.81
材質	本体	亜鉛ダイカスト	アルミダイカスト		
	ボウル	ポリカーボネート			
	エレメント形式	E-15MM	E-30MM	E-40MM	
標準装備品	スクリュー式ドレンコック、ボウルガード				

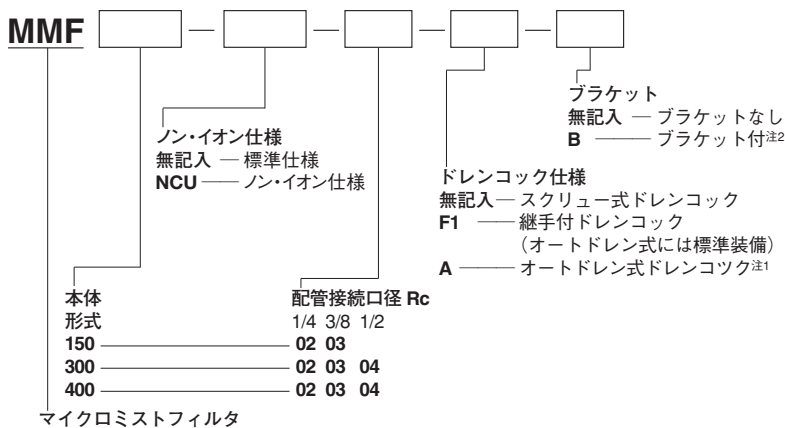
注1：MMF150のボディサイズは300シリーズ、MMF300、400は600シリーズとなります。

2：空気圧力0.7MPa時の値です。

表示記号



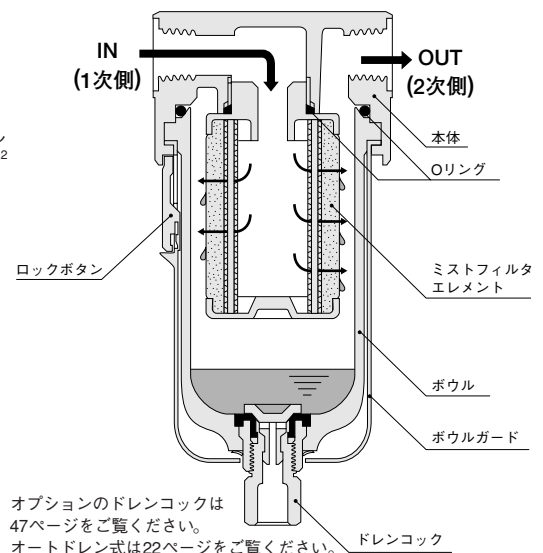
注文記号



注1：MMF150, MMF300のオートドレン式ドレンコックは、メーカーオプション。

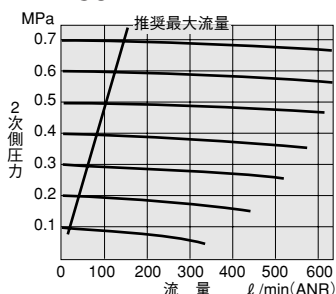
2：ブラケットの注文記号、寸法については、44、45ページをご覧ください。

内部構造

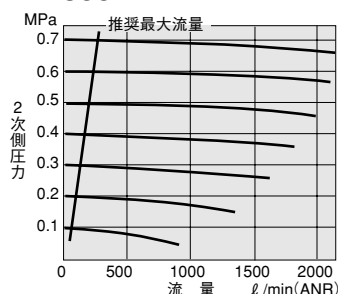


流量特性

MMF150



MMF300



MMF400

